

二〇二六（令和八年）

ご法事年回早見表

【一周忌】  
二〇二五（令和七）年 往生

【三回忌】  
二〇二四（令和六）年 往生

【七回忌】  
二〇二〇（令和二）年 往生

【十三回忌】  
二〇一四（平成二六）年 往生

【十七回忌】  
二〇一〇（平成二二）年 往生

【二十五回忌】  
二〇〇二（平成一四）年 往生

【三十三回忌】  
一九九四（平成六）年 往生

【五十回忌】  
一九七七（昭和五十二）年 往生

ご自宅の過去帳等でご確認下さい。  
年始に本堂に掲示いたします。

専宗寺例会  
親鸞聖人命日講のおつとめ

【ご参加のおさそい】

専宗寺では、長年親鸞聖人の命日である十六日におつとめと短いご法話をさせていただいています。仏教婦人会の定例会を兼ねていて参加者も仏教婦人会会員のみでした。

この度、せっかくの月例法要なので、広くご参加をお願いしたかどうかという声がありましたので、二〇二六年一月より誰でもご参加いただける定例法要と致します。ご参加ご希望の方はお気軽にご参加下さい。

【内容】

読経と法話 三〇分前後  
その後茶話会を開いております。（茶話会の参加は自由）  
御仏前はされなくても結構です。

新納骨堂 新規（第2期）加入申込受付中です

昨今の物価高騰に伴い、建設費、納骨壇設置費等も上がったため、昨年より、建設委員会合意のもと、全ての壇の納骨堂加入費を上げさせていただいております。

- ・一般壇 Aタイプ（220万円）
- ・一般壇 Dタイプ（120万円）背が低く奥行きがあるタイプ（Bタイプは終了）

どちらも数量に限りがあります。増壇の予定はありますが設置時の行政手続きに時間を要します。早めのご検討、お声かけをお願いいたします。また、少人数用の永代供養壇もご用意しております。詳しくは専宗寺までご相談下さい。

一般壇 Aタイプ



一般壇 Dタイプ



少人数永代供養用  
ボックスタイプ



群生海

ぐんじょうかい

専宗寺(せんそうじ)だより

NO.79 2025(令和7)年12月

812-0851 福岡市博多区青木1-13-20

電話番号 092-611-7541

FAX 092-611-7300

郵便振替 01790-3-75377

わげんあいご せんにじょうもん

和顔愛語 先意承問

経典「仏説無量寿経」に説かれる言葉です。

如来となる菩薩が積まれる行のひとつとして

「和やかで穏やかな笑顔と慈愛に満ちたあたたかい言葉を発し  
相手の意を先にして思いやり行動する」

という意味があります。

宗教は、何かをしないといけないと思っておられる方が多いように思います。仏教においても、もちろん仏事作法はそれぞれ意味があるのでされるに越したことはありませんが、一方で仏教は「**生き方を問わない**」という面も持っています。特に阿弥陀如来は、衆生に何も求めることなく無上の安穩を与えると誓いました。

では仏教は何を説いているのか。「**こう考えてはどうか・こう受け取ってはどうか**」というメッセージが仏教にはあります。「和顔愛語」の私になるよりも、まずは今の私の回りにある「和顔愛語」のはたらしに気付き、受け取っていくことです。そうすると、「**今の私はどういうものか**」がよく見えてくると思います。思いやりや願いの中の私が見えてきたならば、それが仏教の願いの始まりでもあり、すべてでもあるといえるでしょう。

元旦修正会

おつとめ：1月1日11時より

- ・おつとめの時間以外もいつでもご参拝いただけます。
- ・本堂にてお正月の記念品を先着順でお配りしますのでどうぞ本堂にご参拝下さい。
- ・1日～3日は、門徒会館をお茶所といたします。（お茶はセルフサービスです）  
どうぞゆっくりおくつろぎ下さい。